

黒工同窓会報



全国で活躍中の同窓生の皆様、六月の総会に於いて後藤前会長のバトンを引き継ぎました、昭和五十八年電気科卒業の菅原浩一と申します。伝統ある黒工の同窓会長を仰せつかることに身の引き締まる思いでいっぱいでございます。これまで同様、同窓会の親睦と母校の支援に努めて参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



ご挨拶

第十五代同窓会長 菅原浩一

今年度の新入生は一五八名となりました。前年度よりも二十二名増えましたが、近年まだまだ定員には満たない状況が続いております。少子化により中学生が減少している中で増員したことは喜ばしいことではあります。来年度以降も増員できるよう母校と共に協力して参ります。新型コロナウイルスも5類になり二年目となりました。昨年からは支部総会も活発になり、今年も黒沢尻西、黒沢尻東、展勝会、江釣子の各支部の総会・懇親会に校長先生と参加させていただきました。普段お会いできてない先輩方に少々緊張致しましたが、温かく迎えていただきまして感謝申し上げます。その他にも企業又は団体内支部などがあります。沢山の親睦を深めていただければと思います。

今年も七月から全国高校総体北部九州大会が開催されております。母校からは団体の部として、「ソフトテニス部」と「ボート部」が出場しており、個人の部として、陸上競技部から二名、ボクシング部から三名が出場し頑張っております。その他、若年者ものづくり競技に専攻科から一名出場します。すべての部が素晴らしい成績を収めることを期待しております。また、第104回全国高校ラグビー大会に二年連続出場をすべく、ラグビー部は猛練習をしております。同窓生の皆様の応援をよろしくお願ひいたします。

体育後援会はPTAの組織の中に入っておりますので、今年度のPTA総会に於いて廃止になりました。理由はいくつかあると思いますが、体育後援会が県内すべての高校にあった訳ではない事。工業系高校の十校にあったと聞いていますが昨年度には四校に減っている事。体育系だけの後援会はいかかなものか、等々の理由からPTA総会に於いて決定されました。これまでよりも大応援団を要する部活動の応援には、是非とも同窓生の皆様の絶大なるご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、同窓会は皆様のご理解とご協力をいただいております。今後変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



ご挨拶

校長 村上智芳

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、温かい御支援、御協力を賜り衷心より感謝申し上げます。昨年度（令和五年度）よりお世話になっております村上と申します。よろしくお願いたします。

今年度の黒工は、全校生徒四四九名（全日制四三四名、専攻科十五名）でスタートしました。ここ数年は、少子化の影響を受け生徒数が減り続け、皆様には寂しい思いをさせていましたが、今年度の新入生は昨年度よりも二十名ほど増加しております。今後も、黒工の魅力をさらに高め、発信し、入学生の確保に努めてまいります。

まだまだ定員を満たしている状況にはありませんが、それでも学習や部活動などを通して自分自身を磨く黒工という学び舎に、生徒たちの爽やかな挨拶の声や響き渡り、活気のある様子が感じられとても嬉しく思っています。これを維持するためにも、生徒たちにはいろんな経験をさせ、生徒と教職員が協力して知恵を絞りながらこれからの教育活動を行っていきたくと考えております。

学校が活気づく大きな要因は何といても生徒たちの活躍です。ここで、今年度の生徒たちの活躍の一端を部活動と学習の面から御紹介します。

部活動においては、今年度も各大会での本校の生徒の活躍には目を見張るものがあります。第七十八回県高校総体では、ソフトテニス部が五十七年ぶりに団体優勝し三度目の頂点に立ちました。このほかにも、ボート部は、シングルスカル・ダブルスカル・舵手つきクオドルブルの全ての種目において優勝、ボクシング部

は、ピン級・バンタム級・ライフトフライ級の三階級で優勝、陸上競技部は、砲丸投げ・円盤投げの二種目で優勝を果たしました。今年度本校からは、東北大会を勝ち抜いた五〇〇〇m競歩・円盤投の陸上競技部を含め県高総体で優勝した四つの部が、北九州を主会場として開催される高校生スポーツの最大の祭典である北部九州総体2024への出場権を獲得しており、全国大会でのさらなる活躍を期待しているところです。

学習面においては、三年生を中心に各学科の学習で身に付けた知識や技術を最大限に発揮して地域連携に熱心に取り組む、高い評価をいただいています。特に、小学校及び中学校での出前授業や、幼稚園などに向向いての遊具の修理などを通じて、地域から必要とされる学校づくりを生徒自らの手で実践してくれています。またコロナ禍以降、学校におけるICT活用は一気に進展し、これらを活用した新たな学びが主流になりつつあります。本校においても、GIGAスクール構想のもと一人一台端末を活用した授業やオンラインによる授業が展開されつつあり、一昔前の授業スタイルに変化が見られるようになりました。

結びに、学校を取り巻く環境は変化していますが、同窓生の方々から受け継いだ黒工らしい生徒の気風は変わることはありません。「敬愛」「創意」「協力」「責任」の校訓と、「夢を持ち 夢を追い 夢をかなえる」のスローガンのもと、今後も本校の古き良き伝統を守り、皆様の母校の発展に努めてまいりますので、引き続き変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度

第83回黒工同窓会定期総会

同窓会活動の活性化・年会費納入者の拡大・母校の支援強化

第83回令和6年度黒工同窓会定期総会が、6月8日（土）プランニュー北上で71名の出席のもと全議案が承認され、無事終了いたしました。議案の要旨は次のとおりです。

第1号議案 令和5年度経過報告承認に関する件

令和5年度は「同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する」を重点目標とした。

1 支部活動推進

「支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る」を目指して

既存支部の支援 支部総会

各支部で開催時には学校長・副校長とともに同窓会役員、校内職員が参加し親睦を図った。

2 後援活動推進

「学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する」を目指して

部活動強化支援

全国大会（又は全国予選等）出場を激励し、激励金を贈呈した。

・全国大会出場

ボート部	50,000円
弓道部	50,000円
水泳（水球）部	50,000円
陸上部（個人）	10,000円

・若年者ものづくり競技大会
専攻科1名 10,000円
・高校生ものづくりコンテスト
全日制1名 10,000円
・溶接甲子園
全日制1名 10,000円

14、083部発行し、同窓会運営と在校生の様子を伝えると共に、同窓会費納入のお願いをした。

全日制1名 10,000円

新聞応援広告、大会プログラム協賛広告、新年年賀広告等を掲載した。

・岩手日報硬式野球春季東北地区岩手県大会応援、全国高校野球選手権大会、岩手日報インターハイ応援広告（黒工体育後援会と連名）、ラグビー県大会、IBC杯、各競技プログラム広告、岩手日日年賀広告（黒工PTAと連名）など。

卒業記念支援

卒業式予行の同日、同窓会入会式にて記念品の贈呈を行った。

・全日制「卒業証書ホルダー」
・専攻科「修了証書ホルダー」

3 同窓会報推進

「同窓会報を発行し、会員へ同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会費納入の促進を図る」を目指して

会報発行

同窓会報第68号を9月14日に

4 記念館推進

「記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める」を目指して

資料収集、清掃、換気等の館内管理、歴代校長肖像写真の追加作成と掲示を行った。
黒工祭で一般公開を行った。

5 インターネット推進

「黒工同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する」を目指して

同窓会HPの管理を行った。

6 会員名簿作成

卒業生の所在確認の充実を図った。

7 母校との連携

母校との連携を図り、協力して黒工の発展に努めた。

8 事務局

経費削減に努めた。

退任役員

後藤 則夫 (昭和41年採鉱科卒)

会長在任期間

平成26年6月～令和6年6月

及川 勝彦 (昭和55年電気科卒)

監事在任期間

平成31年6月～令和6年6月

佐藤 大 (平成5年機械科卒)

事務局長在任期間

令和2年4月～令和6年3月

新任役員

会長 菅原 浩一

(昭和58年電気科卒)

副会長 鈴木 将

(昭和58年機械科卒)

監事 昆 精寿

(昭和57年機械科卒)

事務局長 高橋 教

(平成9年機械科卒)

年会費納入のお願い

卒業生の皆様へ

年会費は年額2,000円となっております。

定期総会のご報告の通り、同窓会の諸活動に使用されております。経済状況からもきびしい昨今ですが、同窓会活動を円滑に進め、後輩の後援の為にも是非ご協力をお願いいたします。

同窓会長 菅原 浩一

2025年度 黒工同窓会定期総会

期日 2025年6月14日(土)

時間 午後3時

場所 ブランニュー北上

第2号議案
令和5年度会計決算承認に関する件

1 基本金会計 (令和5年4月1日~令和6年3月31日)

(1) 収入の部 (単位: 円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		392,000	391,475	△ 525
	1 準会員費	392,000	391,475	△ 525
2 繰越金		11,297,828	11,297,828	0
	1 前年度繰越金	11,297,828	11,297,828	0
3 諸収入		172	49	△ 123
	1 預金利子	172	49	△ 123
合計		11,690,000	11,689,352	△ 648

(2) 支出の部 (単位: 円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 繰出金		0	1,648,347	1,648,347
	1 繰出金	0	1,648,347	1,648,347
2 予備費		11,690,000	0	△ 11,690,000
	1 予備費	11,690,000	0	△ 11,690,000
合計		11,690,000	1,648,347	△ 10,041,653

(3) 収支差引残高

(1) 11,689,352円 - (2) 1,648,347円 = 10,041,005円

[次年度へ繰越]

2 経常費会計

(1) 収入の部 (単位: 円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		1,176,000	1,174,425	△ 1,575
	1 準会員費	1,176,000	1,174,425	△ 1,575
2 年会費		3,000,000	1,716,882	△ 1,283,118
	1 正会員費	3,000,000	1,716,882	△ 1,283,118
3 繰越金		1,186,647	1,186,647	0
	1 前年度繰越金	1,186,647	1,186,647	0
4 諸収入		150,353	313,231	162,878
	1 預金利子	353	111	△ 242
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	150,000	313,120	163,120
合計		5,513,000	4,391,185	△ 1,121,815

(2) 支出の部 (単位: 円、△は減)

款	項	補正後予算額	支出済額	比較増減
1 会議費		720,000	663,928	△ 56,072
	1 総会費	520,000	507,100	△ 12,900
	2 役員会費	200,000	156,828	△ 43,172
2 事業費		3,190,000	1,045,672	△ 2,144,328
	1 支部活動費	200,000	55,000	△ 145,000
	2 後援費	1,000,000	335,750	△ 664,250
	3 会報発行費	1,950,000	638,000	△ 1,312,000
	4 簿記講習費	0	0	0
	5 記念館事業費	30,000	7,080	△ 22,920
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	10,000	9,842	△ 158
3 事務費		1,375,000	1,011,631	△ 363,369
	1 事務員給与費	900,000	782,400	△ 117,600
	2 旅費	150,000	81,880	△ 68,120
	3 交際費	30,000	5,000	△ 25,000
	4 需用費	30,000	16,645	△ 13,355
	5 役務費	250,000	119,634	△ 130,366
	6 備品費	15,000	6,072	△ 8,928
4 諸支出金		228,000	202,135	△ 25,865
	1 卒業記念費	185,000	163,625	△ 21,375
	2 雑費	43,000	38,510	△ 4,490
5 予備費		0	0	0
	1 予備費	0	0	0
合計		5,513,000	2,923,366	△ 2,589,634

(3) 収支差引残高

(1) 4,391,185円 - (2) 2,923,366円 = 1,467,819円

[次年度へ繰越]

3 会員名簿会計

(1) 収入の部 (単位: 円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 事業収入		0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2 繰越金		234,855	234,855	0
	1 前年度繰越金	234,855	234,855	0
3 諸収入		45	2	△ 43
	1 預金利子	45	2	△ 43
	2 名簿還元金	0	0	0
合計		234,900	234,857	△ 43

(2) 支出の部 (単位: 円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 事業費		20,000	0	△ 20,000
	1 住所調査費	10,000	0	△ 10,000
	2 地域名簿費	10,000	0	△ 10,000
2 事務費		10,000	0	△ 10,000
	1 販売経費	10,000	0	△ 10,000
3 予備費		204,900	0	△ 204,900
	1 予備費	204,900	0	△ 204,900
合計		234,900	0	△ 234,900

(3) 収支差引残高

(1) 234,857円 - (2) 0円 = 234,857円

[次年度へ繰越]

令和5年度会費納入状況

(単位: 円)

支部名	金額
展勝会	30,000
黒沢尻西支部	24,000
ケミコン東日本支部	70,000
黒沢尻北支部	32,000
黒沢尻東支部	70,000
東網スチールコード支部	60,000
江釣子支部	161,000
北上信用金庫支部	14,000
北上市役所支部	94,000
黒工校内支部	16,000
支部合計	571,000
個人納入金額	1,145,882
合計	1,716,882

**第3号議案 令和6年度
事業計画承認に関する件**

【重点目標】

同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する。

【各推進委員会活動目標】

1 支部活動推進委員会

支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る。

(1) 既存支部の支援

ア 同一居住地域の会報配布ネットワークづくりを進める。

イ 支部総会へ本部から出席し、連携を密にする。

ウ 企業支部加入者の地域支部への加入を呼びかける。

エ 活動継続支部に感謝状を贈呈する。

オ 新支部へ支部旗を贈呈する。

(2) 支部設立支援

ア 企業支部、地域支部の充実を図る。

イ 県内では、県民局（地方振興局）範囲程度で同窓生の集いを働きかける。

2 後援活動推進委員会

学校との連携を密に後援活動の

充実を図り、部活動活性化の支援を強化する。

(1) 部活動強化支援

ア 部活動強化の一環として部活動強化費を補助する。

イ 全国大会に出場する部を激励し、激励金を贈呈する。

(2) 卒業生に卒業記念品（卒業証書ホルダー・修了証書ホルダー）を贈呈する。

(3) 講演会支援

ア 文化講演会を学校と共催する。

(4) 会員の活動支援をする。

3 同窓会報推進委員会

同窓会報を発行し、会員への同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会年会費納入の促進を図る。

(1) 会報発行

ア 原則として年1回とし、同窓会活動や各支部の情報、母校の活動近況を報告する。

また、必要に応じて臨時増刊号を発行する。

イ 会報の内容を検討し、充実した会報にするため一層の努力をする。

ウ 会報に同窓会年会費納入のお願い記事を掲載し、会報郵送時に会費納入書を同封する。

4 記念館推進委員会

記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める。

(1) 会員からの貴重な資料の収集に努める。

(2) 記念館内保管・展示品等について「黒工ホームページ」に掲載し、そのPRに努める。

5 インターネット推進委員会

黒工の同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する。

(1) ホームページ更新を随時予定している。

(2) 同窓会案内や各支部の身近な情報を発信する。

(3) 同窓会年会費納入のお願いをする。

6 会員名簿作成委員会

(1) 卒業生の所在確認の充実を図る。

(2) 「会員名簿会計」の廃止についての検討。

7 事務局

(1) 各役員に、会議等開催の連絡調整を行う。

(2) 経費節減に一層努力する。

(3) 会員の個人情報には本会の活動目的以外に使用しない。

第4号議案

令和6年度会計予算承認に関する件

1 基本基金会計（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会費	379,750	392,000	△12,250
	1 準会員費	379,750	392,000	△12,250
2	繰越金	10,041,005	11,297,828	△1,256,823
	1 前年度繰越金	10,041,005	11,297,828	△1,256,823
3	諸収入	245	172	73
	1 預金利子	245	172	73
合	計	10,421,000	11,690,000	△1,269,000

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	繰出金	0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2	予備費	10,421,000	11,690,000	△1,269,000
	1 予備費	10,421,000	11,690,000	△1,269,000
合	計	10,421,000	11,690,000	△1,269,000

第5号議案

黒工同窓会役員令和6・7年度
役員改選(案)に関する件

1、令和6・7年度の役員(案)

- [会長] 1名
- [副会長] 3名
- [監事] 3名

会 則

第6条関係 (役員の任期)

- 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2、補欠によって選任された役員は、前任者の残任期間とする。
- 3、役員は、任期満了後といえども後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

内 規

役員選任について

第5条関係 (役員)

- 1 副会長は、3名とする。
- 2 理事は、概ね35名程度とする。
- 3 各委員会の委員長を置くことができ、若干名とする。

第5条2関係 (役員選任)

- 1 会長、副会長及び監事の推薦に当たっては、理事会において理事の中から選考委員(概ね10名)を選出し、役員候補者を選考するものとする。この場合において原則として会長、副会長は正会員の中からとする。
- 2 副会長及び監事のうち各1名は黒工校内会員の中から推薦するものとする。
- 3 理事は定時制会員、地域支部、各科等を勘案し、会員から選出するものとする。会長推薦者を加え、支部名と選出推薦者数を総会に提案して承認を得るものとする。
- 4 各委員会の委員長は理事から選任する。

第7条関係 (役員職務)

- 1 副会長は会長を補佐する会務の担当区域をあらかじめ協議し、円滑な会務の執行を推進するものとする。
- 2 副会長が会長の職務を代理する順序をあらかじめ定めておくものとする。
- 3 各委員会の委員長は各委員会事業を推進するものとする。

[令和6・7年度の理事](各支部より1名)

推薦(若干名)、北上、展勝会、和賀町、江釣子、盛岡、水沢、黒沢尻西、黒沢尻東、黒沢尻北、紫波、二工会、北上市役所、北上消防署、東綱スチールコード、谷村電気精機、ケミコン東日本、東北電力、中川装身具工業、北上信用金庫、黒工校内

2 経常費会計

(1) 収入の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会費	1,139,250	1,176,000	△36,750
	1 準会員費	1,139,250	1,176,000	△36,750
2	年会費	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
	1 正会員費	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
3	繰越金	1,467,819	1,186,647	281,172
	1 前年度繰越金	1,467,819	1,186,647	281,172
4	諸収入	300,431	150,353	150,078
	1 預金利子	431	353	78
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	300,000	150,000	150,000
	合 計	4,907,500	5,513,000	△605,500

(2) 支出の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会議費	700,000	720,000	△20,000
	1 総会費	500,000	520,000	△20,000
	2 役員会費	200,000	200,000	0
2	事業費	2,830,000	3,190,000	△360,000
	1 支部活動費	150,000	200,000	△50,000
	2 後援費	350,000	1,000,000	△650,000
	3 会報発行費	2,250,000	1,950,000	300,000
	4 名簿登記簿類	0	0	0
	5 記念館事業費	30,000	30,000	0
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	50,000	10,000	40,000
3	事務費	1,205,000	1,375,000	△170,000
	1 事務員給与費	850,000	900,000	△50,000
	2 旅費	30,000	150,000	△120,000
	3 交際費	30,000	30,000	0
	4 需用費	40,000	30,000	10,000
	5 役務費	250,000	250,000	0
	6 備品費	5,000	15,000	△10,000
4	諸支出金	172,500	228,000	△55,500
	1 卒業記念費	170,000	185,000	△15,000
	2 雑費	2,500	43,000	△40,500
5	予備費	0	0	0
	1 予備費	0	0	0
	合 計	4,907,500	5,513,000	△605,500

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業収入	0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2	繰越金	234,857	234,855	2
	1 前年度繰越金	234,857	234,855	2
3	諸収入	45	45	0
	1 預金利子	45	45	0
	2 名簿還元金	0	0	0
	合 計	234,902	234,900	2

(2) 支出の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業費	20,000	20,000	0
	1 住所調査費	10,000	10,000	0
	2 地域名簿費	10,000	10,000	0
2	事務費	10,000	10,000	0
	1 販売経費	10,000	10,000	0
3	予備費	204,902	204,900	2
	1 予備費	204,902	204,900	2
	合 計	234,902	234,900	2

【褒章受章者紹介】

令和5年度秋の叙勲

黄綬褒章 [業務奨励 (金融業)]

木村幸男氏

昭和51年3月電気科卒

(飯豊在住)

昭和51年に北上信用金庫に入庫し、平成14年から大堤支店長、西和賀支店長、本店長を歴任。26年に常務理事となり、27年から総合支援部長を兼務。30年に理事長就任。47年の長きにわたり、地域経済や地方金融業界の発展に寄与した。

(令和5年11月広報きたかみより抜粋)

【岩手県表彰者紹介】

令和5年度岩手県青年卓越技能者表彰
電気配線工事作業者

及川吉春氏

平成13年電気科卒 (上野町在住)

【北上市表彰者紹介】

令和4年度北上市技能功労者表彰
電気配線工事作業者

及川吉春氏

平成13年電気科卒 (上野町在住)

令和5年度北上市技能功労者表彰
電気配線工事作業者

鬼柳祐樹氏

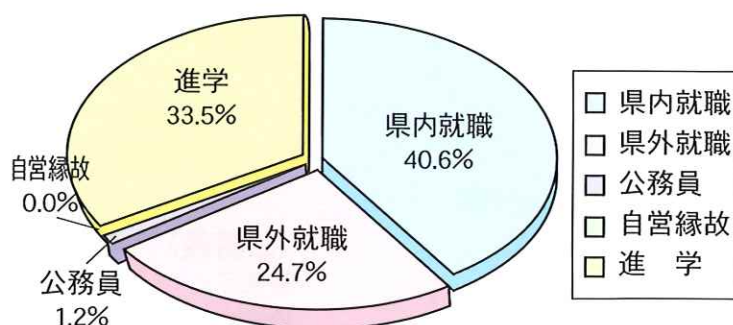
平成22年電気科卒 (鍛冶町在住)

令和5年度 進路状況

令和6年3月31日現在

		機械科		電気科		電子科		電子機械科		土木科		材料技術科		男女別小計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
就 職	県内就職	9		6		9		19		15	2	8	1	66	3	69
	県外就職	9		10	1	5	1	5	1	9		1		39	3	42
	公務員等							1		1				2	0	2
	自営縁故													0	0	0
	男女別小計	18	0	16	1	14	1	25	1	25	2	9	1	107	6	113
	合計	18		17		15		26		27		10		113		
進 学	大 学	6		5		2	1	4		2		3		22	1	23
	専 攻 科	2		2		1	1	2						7	1	8
	産 技 短	2				1		4				1		8	0	8
	専門学校	9		2		4		2				1		18	0	18
	男女別小計	19	0	9	0	8	2	12	0	2	0	5	0	55	2	57
	合計	19		9		10		12		2		5		57		
合 計	37		26		25		38		29		15		170		170	

	人数	割合%
県内就職	69	40.6
県外就職	42	24.7
公務員	2	1.2
自営縁故	0	0.0
進 学	57	33.5
合 計	170	100.0



主な就職先

〈民間就職〉

【北上職安管内】

(株) J T T 北上工場
 岩手基礎工業(株)
 岩手建設工業(株)
 (株)薄衣電解工業北上工場
 雄勝セラミックス(株) 北上事業所
 (株)小田島組
 キオクシア岩手(株)
 北上電工(株)
 ケミコン東日本(株)岩手工場
 佐川急便(株)北上営業所
 サタケ東北(株)
 (株)佐藤組
 (株) J M エンジニアリングサービス
 (株)ジャパンセミコンダクター
 ジャパンマテリアル(株)
 水 i n g (株)東北支店
 (株)千葉匠建設
 TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場
 東北 K A T (株)
 東北ポール(株)北上工場
 トヨタ紡織東北(株)
 トヨタ輸送東北センター(株)
 中川装身具工業(株)北上工場
 南部電気工事(株)
 日重建設(株)東北支社
 日立 Astemo ハイキャスト(株)
 松井建設(株)
 (株)丸重
 (株)ワイ・デー・ケー東北工場

【県内】

(株)アイオー精密
 (株)伊藤組
 成和建設(株)
 日興電気(株)
 日東工業(株)花巻工場
 (有)緑進工業
 柴田工業(株)
 樋下建設(株)
 DOWAテクノエンジ(株)
 (株)水清建設
 リコージャパン(株)
 (株)一関 LIXIL 製作所

アイシン東北(株)
 (株)イワフジ工業
 工藤建設(株)
 (株)デンソー岩手
 東京エレクトロテクノロジーソリューションズ(株)
 (株)東北プランニング
 (株)フジキン
 (株)マキタ

【県外】

イオンディライト(株)東北支社
 (株) N T T 東日本ー東北
 (株)カコー
 北日本ビルテクノサービス(株)
 コスモシステム(株)
 ツカサ工業(有)
 東北自然エネルギー(株)
 (財)東北電気保安協会
 東北電力ネットワーク(株)
 (株)巴商会
 トヨタ自動車東日本(株)
 日本道路(株)東北支店
 (株)ネクスコ・エンジニアリング東北
 (株)日立産機システム
 (株)日立ビルシステム東北支社
 (株)ユアテック
 日本製鉄(株)東日本製鉄所 君津地区
 濱田重工(株)君津支店
 丸善石油化学(株)千葉工場
 (株)青木工業
 (株)関電工
 共和工業(株)
 高速道路トールテクノロジー(株)
 電源開発(株)
 東芝インフラシステムズ(株)電機サービスセンター
 東鉄工業(株)
 フジタ道路(株)
 力丸建設(株)
 西武鉄道(株)
 シチズンマシナリー(株)
 トヨタ紡織(株)
 (有)持田屋瓦建材

〈公務員〉

警視庁
 盛岡市役所 (土木)

〈進学〉

【大 学】

☆☆国公立大学☆☆
 岩手大学・理工学部(2)
 岩手県立大学・ソフトウェア情報学部
 ☆ 私立大学 ☆
 富士大学・経済学部
 青森大学・社会学部
 八戸工業大学・工学部
 東北学院大学・工学部(4)
 東北学院大学・経済学部
 東北工業大学・工学部(2)
 東北福祉大学・総合福祉学部
 日本大学・工学部(2)
 日本大学・危機管理学部
 神奈川工科大学・工学部
 関東学院大学・経営学部
 東洋大学・総合情報学部
 東京農業大学・地域環境科学部
 国際武道大学・体育学部
 東大阪大学・こども学部

【専攻科・産技短等】

岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(4)
 岩手県立産業技術短期大学校水沢校
 岩手県立千厩高等技術専門学校
 岩手県立宮古高等技術専門校
 岩手県立二戸高等技術専門校
 黒工専攻科 機械コース(2)
 黒工専攻科 電気コース(6)

【専門学校】

北上コンピュータアカデミー(3)
 岩手理容美容専門学校
 盛岡医療福祉スポーツ専門学校
 盛岡公務員法律専門学校
 盛岡情報ビジネス & デザイン専門学校
 北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
 仙台医健・スポーツ専門学校(2)
 東日本医療専門学校
 仙台医療福祉専門学校
 仙台デザイン & テクノロジー専門学校
 国際医療福祉専門学校
 HAL 東京
 トヨタ東京自動車大学校(2)
 東日本航空専門学校

母校活動の記録

高総体(運動部)

陸上競技部

- 1部男子 総合6位
- 1部男子フィールドの部 1位
- 男子5000m競歩 高橋汰紅(Em2) 決勝4位 **東北大会出場**
- 佐々木湖太郎(C2) 決勝6位
- 男子棒高跳 佐藤颯大(Em2) 決勝6位 **東北大会出場**
- 男子砲丸投 齋藤匠(Z2) 決勝1位 **東北大会出場**
- 甲斐光(M2) 決勝3位 **東北大会出場**
- 平藤隼斗(Em1) 決勝5位 **東北大会出場**
- 男子円盤投 齋藤匠(Z2) 決勝1位 **東北大会出場**
- 甲斐光(M2) 決勝5位 **東北大会出場**
- 男子ハンマー投 甲斐光(M2) 決勝2位 **東北大会出場**
- バスケットボール部
- ベスト4
- 準決勝 黒工 64-84 一関工
- 優秀選手 藤原琥太郎(Em3) **東北大会出場**

バレーボール部

- ベスト8
- 準々決勝 黒工 0-2 一関修紅

卓球部

- 男子団体戦 3回戦 黒工 1-3 宮古
- 女子シングルス 大久保海夢(Z2) 3回戦進出

県新人大会推薦出場権獲得

ラグビー部

- 第1位 決勝 黒工 69-7 盛岡工 **東北大会出場**

5年ぶり32度目の優勝

バドミントン部

- 学校対抗 1回戦 黒工 2-3 盛岡三

ボクシング部

- 学校対抗 第2位
- 男子1部
- ピン級 大木藍斗(C3) 認定

東北大会出場&インターハイ出場

ライトフライ級

- 和賀麗音(C1) 第1位

東北大会&インターハイ出場

- 藤原天翔(C2) 第2位 **東北大会出場**

フライ級

- 佐藤匠(Em1) 第2位 **東北大会出場**

バンタム級

- 石川也翔(Z3) 第1位 **東北大会&インターハイ出場**

男子2部

- ライトウェルター級 小原仁(C2) 第1位 **東北大会出場**

ソフトテニス部

- 団体戦 第1位 決勝 黒工 2-0 一関学院 **東北大会&インターハイ出場**

57年ぶり3度目の優勝

- 個人戦 第2位 竹内悠真(Em3)・伊藤奏太(EL3) 組 **東北大会&インターハイ出場**

テニス部

- 団体戦 1回戦 黒工 1-2 盛岡南

軟式野球部

- 1回戦 黒工盛商連合 0-11 一関

弓道部

- 団体戦 第2位 決勝リーグ 2勝1敗 射道優秀校

個人戦

- 第4位 菅原琉海(M2) **東北大会出場**

剣道部

- 個人戦 2回戦進出 宮館佑季(C3)

山岳部

- 第5位

ポート部

- 総合1位 船手付き4人スカル 第1位

5年ぶり13度目の優勝

- 早川慶祐(E3)・後藤功己(E3)
- 佐藤快(M3)・多田陽翔(EL3)
- 菊池光星(E3) **東北大会&インターハイ出場**

ダブルスカル

- 第1位 林 佳月(Em3)・八重樫友馬(M3) **東北大会&インターハイ出場**

シングルスカル

- 第1位 小笠原奏太(E3) **東北大会&インターハイ出場**

水泳部(水球)

- 第1位 **東北大会出場**

東北総体

陸上競技部

- 男子5000m W 高橋汰紅(Em2) 第5位

インターハイ出場

- 男子砲丸投 齋藤匠(Z2) 第6位 14m13

インターハイ出場

- ソフトテニス部

- 団体戦 第3位

ラグビー部

- 第2位 決勝 黒工5-27 秋田工

バスケットボール部

- 1回戦 黒工 56-68 秋田南

ポート部

- ダブルスカル 第3位 林 佳月(Em3)・八重樫友馬(M3)

弓道部

- 第3位

ボクシング部

- ピン級 大木藍斗(C3)

ライトフライ級

- 第3位 和賀麗音(C1)

バンタム級

- 第2位 石川也翔(Z3)

水泳部(水球)

- 第3位 2勝2敗

全国大会

ボクシング部(インターハイ)

- ピン級 大木藍斗 1回戦敗退
- ライトフライ級 和賀麗音 1回戦敗退
- バンタム級 石川也翔 1回戦敗退

ソフトテニス部(インターハイ)

- 団体戦

- 1回戦 黒工 2-1 つるぎ(徳島県)

- 2回戦 黒工 1-2 高岡商(富山県)

- 個人戦

- 竹内・伊藤 2回戦敗退

- 佐藤・八重樫 1回戦敗退

ポート部(インターハイ)

- シングルスカル 小笠原 準々決勝敗退
- ダブルスカル 林・八重樫 準決勝敗退
- 舵手つきワオドルプル 予選4位

- 敗者復活戦敗退

陸上競技部(インターハイ)

- 5000m W 高橋 予選敗退
- 砲丸投げ 齋藤 予選敗退

ラグビー部

- 7人制ラグビー大会 予選リーグ3位

- ポウルトーナメント 準優勝

専攻科

- 若年者ものづくり競技大会

- 旋盤 池田優輝 銅賞

その他の大会

硬式野球部

- 第10回全国高等学校野球選手権岩手大会

- 1回戦 黒工 1-2 盛岡工業

ラグビー部

- 7人制ラグビー大会県予選 優勝

7月に長野県で行われる全国大会に出場

吹奏楽部

- 県吹奏楽コンクール中央地区大会

- 高等学校小編成の部 銅賞

将棋部

- 県高校将棋大会

- 男子団体B級 第5位 4勝1敗

- 個人 A級

- 梶野悠人(Em3) 1回戦敗退



【令和6年度支部総会開催】

支部総会も久しぶりの開催となっております。

- 黒沢尻西支部 6月28日(金)
- 黒沢尻東支部 7月6日(土)
- 展勝会 7月20日(土)
- 江釣子支部 8月30日(金)



【祝！！ 全国大会出場】

令和6年度全国高校総合体育大会（インターハイ）に出場する、ボクシング部、陸上部、ソフトテニス部、ボート部に激励金が贈呈されました。



事務局より

年会費は2千円です

- 同封の払込用紙で最寄りの郵便局にて払込下さい。
- すでにまとめて納入されている方にも用紙が封入されます。ご了承下さい。
- 所属支部へ納入している方は、重複の無いようご確認下さい。
- 郵便局振込以外でも下記口座をご利用になれます。

北上信用金庫 本店（普）No.1215200
北日本銀行北上支店（普）No.1275233

岩手県立黒沢尻工業高等学校同窓会
会長 菅原 浩一

払込用紙の記載内容に間違いがある、又は、変更がある時

訂正届欄に正しい内容を黒字ではっきりとお書き下さい。

住所、勤務先、支部代表者等の変更

払込用紙利用の他、電話・FAX・メール等で速やかに下記までご連絡下さい。

（不在時は、留守番電話対応です。）

連絡先 〒024-8518 岩手県北上市村崎野24-19
黒沢尻工業高校同窓会事務局
電話・FAX 0197-66-4930
E-mail : dosokai965@yahoo.co.jp

同窓会ホームページについて

卒業生の活躍や各支部の活動を始め、在校生が出場する大会の詳細など、載せていきたいと思っております。ぜひご覧ください。

《ホームページアドレス》

<http://www2.iwate-ed.jp/kst-h/...DOUSOUKAI.../>

編集後記

同窓会報は年1回の発行ですが、学校の様子や同窓会情報につきまして掲載しております。また、同窓会のホームページも新しくなりました。写真等も掲載しておりますので、是非ご覧ください。皆様の御協力で同窓会報を無事に発行することができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。